

作目名	カーネーション	栽培様式	施設栽培 (養液土耕)	概要／備考	
品 種	スタンダード (60%)、スプレー(40%)	作期名		平成29年度作成	

1 対象経営の概要

保有労働力	2人		作物別作付規模(a)												
経営耕地面積(a)			対象作目	面積	その他の作物		面積								
田	15		カーネーション	15											
畑															
樹園地															
草地															
(うち施設)	15														
土地利用体系	作 型	面積	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
	冬春切り1年作型	15a	■					○	○	■					
								■							
凡例	<span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; border: 1px solid black; background: repeating-linear-gradient(45deg, transparent, transparent 2px, gray 2px, gray 4px);"></span> 定植準備(土づくり等)                    ○ 定植                    ■ 収穫														

2 前提条件

経営的条件		技術的条件	
土地条件, 利用	日照が良好な地域	品 種	スタンダード(60%):エクセリア(赤)、ガル(桃)ほか スプレー(40%):インテルメツソほか
労働力利用	家族労働力2人	栽培方法	ベンチ栽培、養液土耕栽培、反射マルチ栽培
機械・施設装備	※ 詳細は5. 固定資本装備を参照	栽培のポイント	○ 苗はすべて購入 ○ 変則4株植えによる種苗コストの削減(8条:50本/m <sup>2</sup> 、中2条抜き6株:38本/m <sup>2</sup> 、変則4株:33本/m <sup>2</sup> ) ○ 天敵や黄色蛍光灯を活用した害虫防除回数の削減 ○ 二重被覆や循環扇、四段サーモによる変温管理等を活用した燃料コストの削減
販売方法	JAを経由した個人出荷(主として京阪神市場)		





## 5 固定資本装備と減価償却費

(カーネーション専作:10a)

作目: カーネーション

	種 類	形式・構造	規 模		新調価格 ① (円)	負担根拠	本作目 負担割合 ② (%)	負担価格 ③=①×② :(円)	耐用年数 ④(年)	年償却額 ⑤=③/④ :(円)
			(数値)	(単位)						
建物・施設など	作業場(合格納庫)	鉄骨	90	m <sup>2</sup>	5,400,000	10a/15a	66.7	3,600,000	31	116,129
	ビニールハウス	パイプハウス	1,500	m <sup>2</sup>	12,975,000	10a/15a	66.7	8,650,000	10	865,000
	ベンチ	木製	750	m <sup>2</sup>	825,000	10a/15a	66.7	550,000	5	110,000
	黄色蛍光灯	40w	15	灯	278,500	10a/15a	66.7	185,667	7	26,524
	小 計			19,478,500			12,985,667		1,117,653	
機械・器具	管理機	7ps	1	台	356,000	10a/15a	66.7	237,333	7	33,905
	動力噴霧機	4.7ps	1	台	290,000	10a/15a	66.7	193,333	7	27,619
	軽トラック	660cc	1	台	800,000	10a/15a	66.7	533,333	4	133,333
	養液土耕システム	一式	1	台	1,500,000	10a/15a	66.7	1,000,000	7	142,857
	予冷庫	1坪	1	台	350,000	10a/15a	66.7	233,333	7	33,333
	循環扇	一式	12	台	468,000	10a/15a	66.7	312,000	7	44,571
	暖房機	75,000kcal/台	3	台	2,850,000	10a/15a	66.7	1,900,000	7	271,429
	小 計			6,614,000			4,409,333		687,048	
大動植物										
	小 計			0			0		0	
	合 計			26,092,500			17,395,000		1,804,700	